

電気通信大学 平成20年度シラバス

授業科目名	日本語第三		
英文授業科目名	Japanese Language III		
開講年度	2008年度	開講年次	2年次
開講学期	前学期	開講コース・課程	昼間コース
授業の方法	演習	単位数	2
科目区分	総合文化科目-日本語・日本文化科目-日本語		
開講学科・専攻	情報通信工学科 情報工学科 電子工学科 量子・物質工学科 知能機械工学科 システム工学科 人間コミュニケーション学科		
担当教官名	小山 慎治、初鹿野 阿れ		
居室	P-201		

公開E-Mail	授業関連Webページ

【主題および達成目標】
【論理的な日本語の文章構成】  ・論理的な段落作文と文章構成ができるようになる ・社会的・科学的な話題でのディスカッションができるようになる ・社会的・科学的な話題について自分の意見や考えを論理的に表現できるようになる

【前もって履修しておくべき科目】
日本語第一 日本語第二

【前もって履修しておくことが望ましい科目】
なし

【教科書等】
特になし

## 電気通信大学 平成20年度シラバス

### 【授業内容とその進め方】

- ・ 新聞記事・テレビ番組等で取り上げられている話題についてディスカッションを行う
- ・ 論理的な段落作文と文章構成の練習を行う
- ・ 社会的・科学的な話題についての情報とそれについての自分の考えを論理の整った文章にまとめる

具体的なスケジュールは授業開始後に配布する

### 【成績評価方法及び評価基準(最低達成基準を含む)】

#### 【成績評価方法】

- ・ 出席及び授業中の参加度を重視する
- ・ 以下の項目によって評価を行う  
出席：20% 宿題・クイズ：30% レポート：30% 参加：20%

#### 【成績評価基準】

上記の項目の合計が

- 90%以上：S
- 80%以上：A
- 70%以上：B
- 60%以上：C
- 60%未満：D（不可）

#### 【成績評価基準】

### 【オフィスアワー：授業相談】

相談がある場合は、授業の前後に講師室（P-219）に来てください。

### 【学生へのメッセージ】

自分の意見や考え方を相手に伝えるためには、相手が納得できる論理で説明をする必要があります。社会的・科学的な話題でのディスカッションやレポート作成に挑戦してみましょう。

### 【その他】